

市長	副市長	局長	次長	係長	係	記録

【所属名：ガス水道局】

【会議名：糸魚川浄化センター環境保全会議】

開示

一部開示

(理由:条例第 条第 号 該当)

不開示

時限不開示 (開示: 年 月 日)

会 議 録

作成日 令和元年 12 月 19 日

日	令和元年 12 月 18 日	時間	13 : 30 ~ 15 : 00	場所	糸魚川浄化センター 2 階会議室
件名	協議事項 (公開)				
	議事 (1) 報告事項 ① 浄化センター及び公共用水域水質調査等について ② 臭気調査について ③ ホタル育成について ④ 修繕工事について (2) 協議事項 ① 今後のホタル育成について ② ホタル水路下流部 (蓮池) 周辺の景観について その他				
出席者	【出席者】 12 人 金子会長、比護委員、吉岡委員、水島委員、小林委員、猪又委員、伊藤委員 青木委員、樋口委員、楠田委員、木嶋委員、吉田委員 (※欠席：穂苅副会長)				
	【事務局】 6 人 樋口局長、谷口次長、中村係長、 山岸主査、五十嵐主査、林主査 【同席】 3 人 糸魚川二幸 齊藤担当部長、齊藤業務部長、石橋浄化センター統括				
	傍聴者定員	無	傍聴者数	0 人	

会議要旨

1 開会 (13 : 30) 進行 中村係長

2 あいさつ 金子会長

3 議事

(1) 報告事項

① 浄化センター及び公共用水域水質調査等について (説明：事務局)

【質疑・意見】

(委 員) 処理水量の増は台風の影響という話だが、処理場に水が逆流するようなことはなかったのか。

(事務局) 水量が多くなったのは、マンホールの蓋等から入ったものと考えている。逆流したこ

とはない。

② 臭気調査について（説明：青木パトロール員）

竹ヶ花川放流口は、あいかわらず臭いがする。

9月に放流口にゴムののれんがしたが、効果があるかはわからない。

11/20は全般的に臭いがした。

（以後、事務局説明）

【質疑・意見】

（委員） のれんの効果はどうか。

（事務局） 臭いがなくなるという風には考えていないが、一気に出ていかないようにしている。11/20の臭いについては、報告後に確認したが原因は不明である。

（委員） ゴムののれんは、住民の方に対してもこんな事をやったという点では良かった。

臭いの原因として可能性のある物資は、害は無いということだが、臭いを下げる方法はあるのか。

（事務局） オゾン脱臭か活性炭しかないが、費用がかかるということで以前に報告させてもらっている。

（委員） データが上がってきているので気になっている。

（事務局） 気温が高くなる時間帯なので数値が上がったと考えている。オゾンや活性炭の対策費用は億や千万単位の費用がかかる。活性炭の場合は回収する必要も出てくる。

（会長） 春と秋にもう1回検査した方が良いように思える。

（委員） この臭いは処理の薬剤によって発生するものなのか、流入水の中にあって出てくるものなのか。

（事務局） 微生物を利用して処理する場合の宿命的なものである。処理する際に必ず出てくるものである。

（委員） 表で数字を見ると不安になる。同じ条件の中の数値を比較して高くなければという感じだが。

（委員） 雨が降って数値が高いという説明をするなら、雨が降らない時のデータをとって安心させてもらいたい。住民からの苦情はないのか。

（委員） 有害でないというのは、悪臭防止法に定めがないということからなのか、別の知見があつてそう言っているのか、どちらか。わかる範囲で教えてもらいたい。

（会長） 昔は近くに家もあり当時は臭いについてあきらめていたという感じである。最近はそのような苦情の連絡はない。

（事務局） 2-メチルイソボルネオールとジェオスミンについては、上水道の水質基準にも入っていないということを確認している。それ以上は不明である。

（委員） プロの方に安全を確認しておいてほしい。

（委員） 健康というのがどうかかわからないが、臭いは不快である。有害無害を確認するのが一つ。もう一つ快不快の部分はどうするのかということだと思う。

（委員） 努力しているのがわかるようにしてもらいたい。

（事務局） 平準的な測定日を設定したい。回数は状況が把握できるような回数で調査を行いたい。

③ ホタル育成について 説明 事務局

吉田委員の補足

数年前に観察会をやった時が色々な面で一番良かった。平家はいるが源氏がないというのは、カワニナが少ないのではないかと思う。憩いの場になれるくらいになればいいと思っている。末永くホタルを楽しめる浄化センターになっていければいい。

【質疑・意見】

特になし。

④ 修繕工事について 説明 事務局

【質疑・意見】

特になし。

(2) 協議事項

① 今後のホタル育成について 説明 事務局

【質疑・意見】

(会 長) 他の地元のホタルをもってきてというほどの辺を考えているのか。

(事務局) 勝手な考えだが、大和川のホタルをもってきてと考えている。

(会 長) いつ頃飛ぶようになるのか。

(事務局) R3年の6月にかえる。

(会 長) カワニナはどうするのか。

(事務局) 地元の産と考えている。

② ホタル水路下流部（蓮池）周辺の景観について 説明 事務局

(委 員) 敷地を訪れる人は多いのか。

(事務局) 散歩する人は結構いる。幼稚園等でも利用しているところがある。

(委 員) 蓮池は最初稲を植えていたように覚えている。その後蓮を植えるようになった。花壇等にするのは管理が大変である。面積はどれくらいあるのか。

(事務局) 40～50坪くらいである。

(委 員) 花壇の管理は大変である。多年草のような維持管理しやすいようにした方がいい。

(会 長) 竹ヶ花地区の花いっぱい運動をやっているが管理は大変である。

(委 員) 春は桜がある。四季を通して楽しめるようにしてもらえればいい。

(委 員) 蝶々の餌になるようなものを選んでもらえればありがたい。

(会 長) 蝶々も少なくなってきた。

その他

(委 員) タバコの吸い殻が結構落ちている。灰皿を設置してもらえればいいのか。

(事務局) 設置するとタバコを吸ってもいいという見方になる。

(委 員) 公共施設の敷地は全面禁煙ではないのか。

(事務局) その通りである。

(委 員) そういった表示を付けるべきではないか。

(事務局) 他の公共施設を参考に対応したい。

(事務局) 水害対策について説明

(委員) 大雨で海川の水が増水した時に竹ヶ花川から海川へ水が流れなくなったことがあった。処理場を止めても長時間は無理で、2時間と聞いたことがある。

(委員) アクアホールと海川の間の水路のゲートも管理がはっきりしていない。

(事務局) 平成2年に閉塞した記憶はある。管内での貯留もできるが、どれくらいの時間止められるかは不明である。ゲートの管理は確認してみる。

(事務局) 臭気調査は来年度詳細な調査をして対応したい。越水対策も今後の情報を元に検討する。ホタルの育成については人工的な対策を少なくして進めたいと考えているので、今後ともよろしく申し上げます。